

20系セルシオの触媒角度を補正！ 約4cmの底上げで低車高に対応



PRICE LIST

7万7700円

※「スーパーサウンドバージョン」
(タイヤ付きパイプ) は+1万8900円

●SENSE ☎046・239・0117
<http://www.sensebrand.jp>



↑フランジに付けたこの角度が、触媒の向きを補正してくれる



↑エキマニと触媒の間に装着した状態。銀色の部分がステルスフランジだ



↑触媒からつながるフロントパイプのフランジ部に注目。底面に切れ込みを入れ、クリアランスを確保している

SENSE ■ センス STEALTH ■ ステルス 20系セルシオ用底上げフランジ & 専用フロントパイプ



↑触媒とフロントパイプの接続部を、車体下側面から見た写真。約4cmの違いがどれほど大きいかわかりいただけるだろうか



↑車体後方から見たフロントパイプと触媒。ステルスを装着すると、フレームより高い位置にすべてが収まるのがわかる



↑ストレート仕様のフロントパイプ。タイヤ付きの「スーパーサウンドバージョン」は、パイプ底面の位置は変えずにパイプ上のクリアランスにタイヤが付く

新作マフラー「クリスティー」登場



「女性のくびれのような、柔らかいラウンド」を付けた出口部が特徴的なクリスティー。車種別設定のほか、シングル・デュアルの汎用タイプを用意。価格 4万4100円～21万2100円（マフラーカッターはシングル1万8900円・デュアル3万1500円）



↑ステルスを装着した場合、中間パイプを強化ブッシュで吊せば、底上げされたフロントパイプに運動して約2cm上がる



↑フランジを挟む時に必要なガスケット（純正品）と専用ボルトが付属。これにSUS304材を使ったオールステンレス製の専用フロントパイプが付く

数々のマフラーを世に送り出すセンスから、触媒とフロントパイプを底上げするキット、『ステルス』が登場。その第一作目は20系セルシオ用だ。

キット内容は、エキマニと触媒の間に挟んで装着するフランジと、専用フロントパイプ。このフランジを使うことで触媒の角度が補正され、その角度に合ったフロントパイプとつなぐことで、触媒部で約3cm、最大約4cmの底上げを実現。フレームよりも上の位置に触媒とパイプを持つことができるのだ。

「20系セルシオをローダウンすると、触媒が邪魔をしてどうしてもフロントパイプが地面と当たってしまう。かといって、触媒を取ったり、短く加工するのは環境にも良くないし、車検の問題もある。このキットを使えば手軽に底上げをすることができます」と、代表の結城氏。

純正中間パイプに対応しているのも、ノーマルマフラーはもちろん、様々な社外マフラーにも対応。音でも見た目でもない、縁の下の力持ち的存在の頼れるキットだ。

「触媒は熱を持ちやすく、年式の古いクルマは固着している場合があるので、取り付けはショップで行ってください。ただ今、特許出願中です。今後、他車種用も開発していく予定なので、お楽しみに！」